

令和8年度第2回綾瀬市特別職報酬等審議会 会議録

開催日時	令和8年5月25日(月) 13:30~13:50
開催場所	市役所窓口棟3階304会議室
出席者	<p>〈委員〉 吉川会長、守矢職務代理、池田委員、落合委員、栗原委員、平出委員 平本委員 (事務局) 庄司総務部長 職員課 今村課長、池田</p>
会議要旨	
1 開会	<p>会長あいさつ</p>
2 議題	<p>(1) 議会議員の議員報酬の額について (事務局から答申書(案)について説明)</p> <p>委員からの意見・質疑</p> <p>(会長) 答申書の案について、皆さんから質問や意見があれば伺いたい。</p> <p>(委員) 職員給与が4年連続で引き上がっているのに、特別職の報酬が長い間変わってこなかったのはいかがなものか。その間に、議員定数が削減され、近年の物価上昇なども鑑みると、個人的には前回の資料で示されていた7.54%くらい引き上げて良いのではないかと考える。 しかしながら、答申の内容を変えたいということではなく、意見として残してもらいながら、今後また審議会を開いていくときに参考としてもらいたい。</p> <p>(事務局) 議事録に残し、次回開催の際には、ご意見を参考にさせていただきたい。</p>

(委員)

前回の会議では議員の報酬のみ上げるという話をした。今回の案は全体的に上げているが、改定率のバランスが取れていて良い。

綾瀬市と座間市、海老名市、大和市の県央の4市で比較してどのくらいに位置しているかが、市民の方も関心があると思う。この案であれば、議長、副議長、議員の全てが、綾瀬市以外の3市の平均の額を超えておらず、バランスのとれた改定率となっている。

(会長)

市民の方は、県央の3市を注視している。3市の中で高くなると市民の方からも意見が出るだろう。

(委員)

皆さんに納得してもらえる率になったと考えているため、この案が良いと思う。

(委員)

県央と比較しても良い案であると考えている。

(委員)

委員の意見を踏まえた上で、納得のいく数字を出してもらった。

特に給料表により、それぞれの数字の理由付けがきちんとされているので、市民の方が見ても納得がいくのではないかと思う。

議員の方が納得されるかは分からないが、増額されることで少しでも議員の方の励みになってもらえたらと思う。

(委員)

今回20年ぶりの開催となったが、これからは5年、10年程度のスパンで検討する機会を設けるべきではないか、今回はあまりにも間があいてしまっているので、間を取って7年くらいでも良いが、情勢が変わり、物価も上がり、職員の給料も上がっているので、そういった場合には、同じように審議会を開催して検討が必要であるとする。

(会長)

附帯意見に入れているが、今後は審議会の開催の時期について検討の必要がある。

(委員)

良い数字を出してもらったので、この案で良いと思う。

(委員)

今回の審議ではあまり触れなかったが、政務活動費の廃止をしていくところもあるため、報酬額を決める際には政務活動費についても加味し、議員の方がどのくらいの額を手に行っているかというところについても、今後、報酬の額を検討するにあたり、検討材料に加えても良いのではないかな。

(事務局)

政務活動費については、今回の審議会においても資料に加えており、議論というよりは確認をしていただいた状況である。次回以降についても、同程度の資料を提示していきたい。

(会長)

それでは、この原案について、賛成の方の挙手をお願いしたい。
挙手全員なので、こちらを答申とする。

(2) その他

(事務局から市長への答申書の提出及びホームページでの公開について説明)

(会長)

それでは、これで閉会とします。

皆さんの意見をもとに作成した答申書を市長へ提出してまいります。
長期間にわたりありがとうございました。